

～はなのえん～

# 花宴

筆：中江琴代様（はぎ入居者）

## L I F E システムの運用



特別養護老人ホーム山科積慶園  
機能訓練指導員 岡本 高志

猛暑が終わり、街路樹も色づいて、時の流れの早さについていけない機能訓練指導員の岡本です。2021年からは介護保険の改定により、LIFEというシステムの運用が始まりました。利用者様のデータを厚生労働省に送信し、データを活用して利用者様の生活を見直す材料として活用するようになりました。施設内での機能訓練指導員の役割が大きくなってきており、やりがいを感じている反面、業務量が増え、利用者様と関わる時間が少なくなってきており、もどかしく感じています。利用者様の生活を日々支えているケアスタッフとデータを見ながら、介助量を一緒に考え、適切な介助量を目指していますが、利用者様の動きが読めない所もあり一筋縄ではいきません。利用者様の身体機能の維持・向上を考慮し、過剰な介護を行わず、利用者様の思いで生活して頂くようにしていますが、これは転倒などの事故と表裏一体の関係になり、どこまで利用者様の思いに答えられるか16年の経験があっても難しい課題です。今後もデータを活用し、利用者様の思いに沿った生活をどこまで提供できるか、挑戦していきたいです。

発行責任者

社会福祉法人積慶園  
特別養護老人ホーム山科積慶園  
施設長 石黒 善治  
京都市山科区北花山大林町34番地  
電話(075)583-6277 FAX(075)594-2101

第46号 発行日：令和6年12月1日

## 園の暮らしを より良いものに



特別養護老人ホーム山科積慶園  
ユニットリーダー 西村 達也

本年の9月より4階ふじユニットのリーダーとなりました西村と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

積慶園に入職する前は、いわゆる従来型特養で3年程勤務しておりました。当園のような個別ユニット型とは異なり、従来型は入居されている方の人数も多いです。そこで沢山のご入居者に出会い、介護士として様々な経験を積めた事が現在にも活かしていると感じます。反対に、積慶園のようなユニット型特養は少人数をユニット単位で区切るため、各ご入居者のケアにあたる時間比率が高くなります。より個々の意向を汲みやすいことや、小さな変化にも気づきやすいところが強みだと思っていますので、リーダーとして周囲と連携しながら強みを伸ばしていけたらと思っています。

まだまだ若輩ではありますが、職員やご入居の皆様と支え合いながら積慶園の暮らしをより良いものにしていけるよう努めて参りますので、何卒これからも宜しくお願い申し上げます。

## 《夏まつい》



8月21日夏祭りを開催しました。感染対策をし、安全に配慮しながら夏の雰囲気を楽しんでいただきました。ゲームコーナーでは、スマートボールや輪投げを準備し、利用者様には法被を着用。一気にお祭りモードとなりました。皆さん童心にかえり大盛り上がり！！参加された利用者様からは「沢山の景品を頂き楽しかった」等のお話がありました。やぐらや大太鼓の前での記念撮影も皆さんとてもいい笑顔。この日は昼食も、夏祭り気分を満喫できるスペシャルメニューをご用意しました。たこ焼や唐揚げをはじめ、そうめんやちらし寿司など。また、好評だったのがビールにみたてたりんごゼリーで「本物のビールみたい」と皆さん大満足のご様子でした。声をあげて笑い、体を動かして楽しむそんな姿を見ていると、私達スタッフも嬉しい気持ちになります。来年こそ、家族様や地域の皆様を招待し、従来通りの夏祭りを開催出来る事を切に祈っています。(山川)



## 《敬老会》



9月12日、敬老会をしました。対象の入居者様に職員手作りの色紙や敬老の日にぴったりの絵のかいたタオルをプレゼントしました。素敵なプレゼントに入居者様はとても喜んでおられ、「わあ。嬉しいありがとう。」や「どこに置こうか。」と色紙を飾る場所を悩まれている方もおられました。その日のおやつは綺麗な和菓子の3種盛りを提供し、「美味しそう。食べるのもったいない」と言われながらも皆さん完食されていました。これからも元気で楽しく過ごしていただきたいです。(大道)



## 《運動会》



10月20日、3F合同で玉入れ競争をしました。はぎ、なでしこで紅白のチームに分れ、椅子や車椅子に座ってカゴを囲み、ホイッスルの合図で一斉にカゴに玉を投げ込みます。普段はおとなしく過ごされている方も大きな声を出して玉を投げたり、他の方を応援されたり、楽しく身体を動かされていました。玉を入れ終わるのもっと時間が掛かると思っていたのですが、皆さん上手に入れるので予想以上に早く終わり、予定した回数よりも1試合多く実施することができました。



皆さん上手に玉を投げっていました。



スタート前の様子。両手に玉を持ち、合図を待ちます。

終わった後も、「またやってな玉入れ！」

「楽しかったわ」と言われる方もあり、大満足のご様子でした。次回は玉入れだけでなく、他の種目も取り入れた

大規模な運動会が出来ればよいなと思いました。(岸本)



## 《紅葉ドライブ》



11月8日にご利用様と一緒に紅葉ドライブに出かけました。当日は入居者様もソワソワと楽しみにされているご様子で「どこに行くのー?」「ここ行きたいなあ」などとおられました。そしていざ出発!! 京都動物園の前を通り、平安神宮で降り、記念撮影です。当日は天気がよく眩しい目をしながら写真を撮りました。記念撮影を終えたら次の目的地に向かう為に車に戻りました。「天気良くて気持ち良かった」と、職員と話しながら八坂神社に到着しました。人通りも多く、車内から眺めるだけとなりました。帰りの車内では「次は動物園行ってみたい」などの声もあり、皆様大満足のご様子でした。天気の良い日にきれいな紅葉を見ることができ、約1時間の楽しいドライブとなりました。(水谷)



将軍塚に行くユニットもありました。



## 《新入職員の紹介》

◆◆◆ 入職おめでとうございます ◆◆◆



9月から5Fききょうに入職した古川です。私はこれまで病院にて十数年間介護職員として働いてきました。その経験を活かしながら、初めての施設で色々学び、利用者様の生活全般を支え、寄り添っていきたいです。  
(古川)



9月に入職した小林です。介護職に携わり13年目になります。初心を忘れずに、少しでも早く信頼して頂けるように利用者様とコミュニケーションを取り、心地よい空間作りに努めて行きたいと思っております。  
(小林萌)



10月に入職した壽海です。入居者様に毎日笑顔で元気に過ごしていただけるよう、お手伝いが出来ればと思います。よろしくお願いします。  
(壽海)

## 《8~11月のイベント食》

秋といえば、実りの秋、食欲の秋。箱一杯に入った松茸を調理する前に入居者様のもとへ持って行き、香りをかいでいただきました。「いい香りがする、ほんまもんの松茸やな」「松茸ご飯が楽しみや」「昔は裏の山でたくさんとれたんやで」等々、昔を思い出し、話をされる方もいました。実際に松茸ご飯として提供されると、「美味しいな、やっぱり松茸は嬉しいな」と言っていたきとても好評でした。なかには松茸をご飯の中から上手に寄り、「こんなに入ってた!」と喜ばれている方もいました。食べて栄養を摂るだけでなく、季節を感じ楽しみながら美味しく食べられるような食事の提供を続けていきたいと思っております。



松茸の良い香りに入居者様も笑顔になります。

(野崎)



秋の行楽弁当(松茸ご飯等)



敬老の日 祝い弁当  
(赤飯・天ぷら等)



恒例のいなりずしも大好評  
でした

### \*\*\*\*\*編集後記\*\*\*\*\*

いつもお読みいただきありがとうございます。今回は新入職員の紹介を記事にしました。9月・10月に合わせて3名の方が入職し、山科積慶園も新しい風が吹くことと思います。新入職員の皆さん、一緒に頑張っていきましょう。これからもよろしくお願いします。(林)

